

2018年9月期 決算概要

シミックホールディングス株式会社
2018年11月7日

事業セグメントとグループ各社

セグメント	商品・サービス	シミックグループ各社（2018年9月末時点）
CRO事業	製薬企業の医薬品開発支援、分析化学サービス及び医療、製薬業界向けBPO・人材サービスに係る業務	シミックホールディングス(株) シミック(株) シミックPMS(株) シミック・シフトゼロ(株) CMIC Korea Co., Ltd. CMIC ASIA-PACIFIC, PTE. LTD. CMIC ASIA PACIFIC (MALAYSIA) SDN. BHD. CMIC Asia-Pacific (Hong Kong) Limited CMIC ASIA-PACIFIC (PHILIPPINES), INC. CMIC (Beijing) Pharmaceutical Services Co., Ltd. CMIC (Beijing) Co., Ltd. CMIC DATA SCIENCE VIETNAM COMPANY LIMITED シミックファーマサイエンス(株) CMIC, INC. CMIC (Suzhou) Pharmaceutical Technology Co., Ltd. シミックキャリア(株)
CDMO事業	製薬企業の医療用医薬品及び一般用医薬品などの製剤化検討から治験薬製造、商用生産まで医薬品製剤開発・製造支援に係る業務	シミックCMO(株) CMIC CMO Korea Co., Ltd. CMIC CMO USA Corporation シミックJSRバイオロジックス(株) ※
CSO事業	製薬企業の医薬品等の営業・マーケティング支援に係る業務	シミック・アッシュフィールド(株) (株)マックヤンエムディエス ※
ヘルスケア事業	SMO（治験施設支援機関）業務、ヘルスケア情報サービスなど、主に医療機関や患者、一般消費者の医療や健康維持・増進のための支援業務	サイトサポート・インスティテュート(株) シミックヘルスケア(株) CMIC VIETNAM COMPANY LIMITED
IPM事業	グループが保有する製造販売業等の許認可（知的財産）とバリューチェーンを組み合わせた新たなビジネスソリューションを製薬企業等に提供する事業	シミックホールディングス(株) シミックCMO(株) (株)オーファンパシフィック

当期の主な取組み

“Project Phoenix ～持続的成長を実現するための取組み～”の推進

Project Phoenix 2.0 の成果

アジャイル経営システム構築およびIPMソリューションの提供開始
グループのトップマネジメント体制と機能を変更(CEO・COO体制)

Project Phoenix 3.0のスタート

産官学民の連携によるヘルスケアビジネスの拡大
グローバル事業展開の強化・促進

CRO事業

- ▶ 医療データベースを活用した製造販売後調査（PMS）・臨床研究の支援強化
- ▶ バイオ医薬品や再生医療等製品など先端領域への取組み促進
（核酸医薬品の分析サービス強化・神戸産業医療都市で再生医療等製品の開発支援・ヒトiPS細胞由来血小板製剤実用化を目指す技術コンソーシアムへの参画）

CDMO事業

- ▶ 日本政策投資銀行との資本業務提携を通じた競争力強化
- ▶ 高薬理活性製剤に対応した新注射剤棟を立ち上げ、商用生産の準備に注力

CSO事業

- ▶ PVCモデルを活用した大型新規案件の獲得
- ▶ メディカルアフェアーズ分野のサービス拡大

ヘルスケア事業

- ▶ 24時間対応の一次応答コールセンター立ち上げ等、SMO業務の効率化を促進
- ▶ ヘルスケアポータルサイト「HelC+」（ヘルシー）でがん領域の病院・治験情報等を提供開始

IPM事業

- ▶ ノバルティスファーマより承継した高血圧治療薬「ラジレス錠®150mg」販売開始

連結損益計算書 (要約)

	2017/9		2018/9		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
売上高	65,282	100.0	69,869	100.0	4,586	7.0
営業利益	3,897	6.0	4,321	6.2	424	10.9
経常利益	3,732	5.7	4,061	5.8	329	8.8
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,550	2.4	1,487	2.1	△63	△4.1
1株当たり 当期純利益	82円90銭		79円71銭			

営業外損益・特別損益・税金の内訳

(百万円)

	2017/9	2018/9		2017/9	2018/9
営業外収益内訳	168	98	特別利益内訳	-	233
受取利息	16	6	退職給付制度終了益	-	233
為替差益	96	17			
受取賃貸料	8	20	特別損失内訳	463	346
助成金収入	1	14	固定資産売却損	27	0
還付消費税等	15	14	固定資産除却損	125	59
その他	29	26	貸倒引当金繰入額	310	-
			人事制度移行損失	-	280
営業外費用内訳	332	357	投資有価証券評価損	-	4
支払利息	121	116			
持分法投資損失	147	182	税金費用	1,596	2,187
その他	63	58	法人税等	2,111	2,260
			法人税等調整額	△515	△72

セグメント別売上高および営業利益

		2017/9 金額 (百万円)	2018/9 金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
C R O 事業	売上高	34,176	37,296	3,119	9.1
	営業利益	5,844	6,650	805	13.8
CDMO事業	売上高	14,459	15,386	927	6.4
	営業利益	462	4	△457	△99.1
C S O 事業	売上高	6,885	7,318	432	6.3
	営業利益	415	335	△79	△19.1
ヘルスケア事業	売上高	7,706	7,212	△494	△6.4
	営業利益	988	822	△166	△16.9
I P M 事業	売上高	2,380	3,149	768	32.3
	営業利益	△627	△360	267	-
調 整 額	売上高	△326	△492	△166	-
	営業利益	△3,186	△3,130	55	-
合 計	売上高	65,282	69,869	4,586	7.0
	営業利益	3,897	4,321	424	10.9

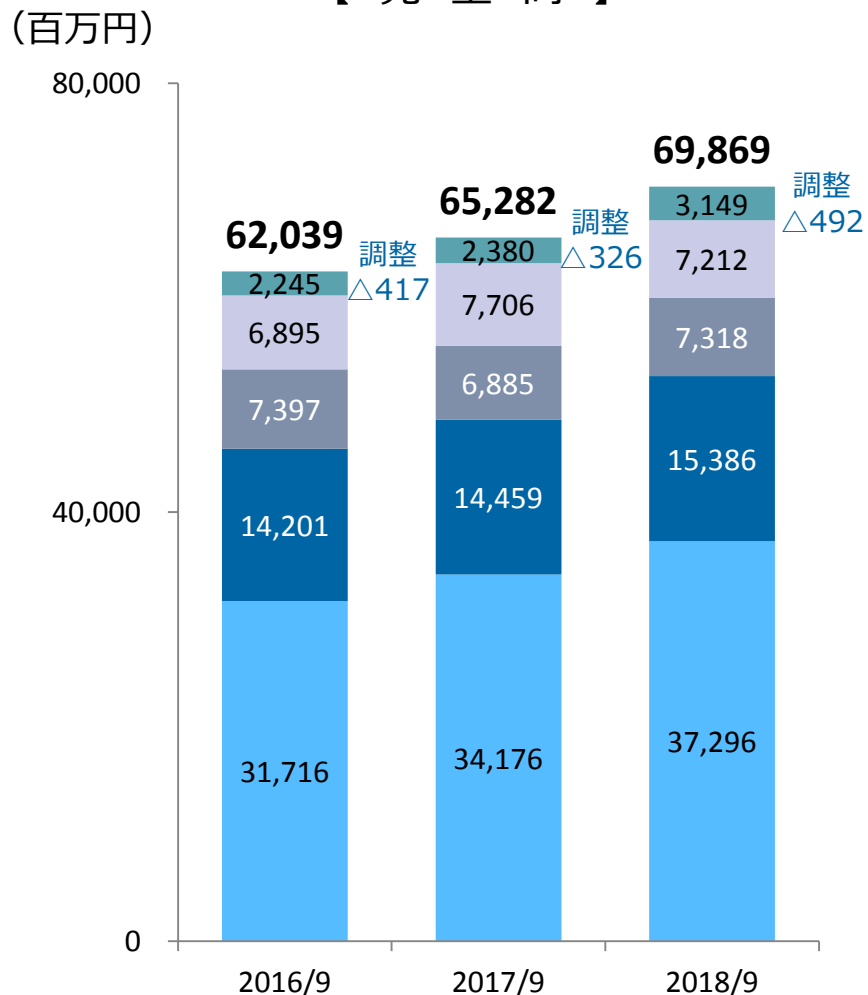
受注高・受注残高

	2017/9		2018/9			
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	増減率 (%)	受注残高 (百万円)	増減率 (%)
C R O 事業	43,372	54,935	37,873	△12.7	55,805	1.6
CDMO事業	14,695	3,619	15,463	5.2	3,827	5.8
C S O 事業	4,386	3,095	7,482	70.6	3,261	5.4
ヘルスケア事業	7,267	9,129	7,654	5.3	9,639	5.6
合 計	69,722	70,779	68,474	△1.8	72,534	2.5

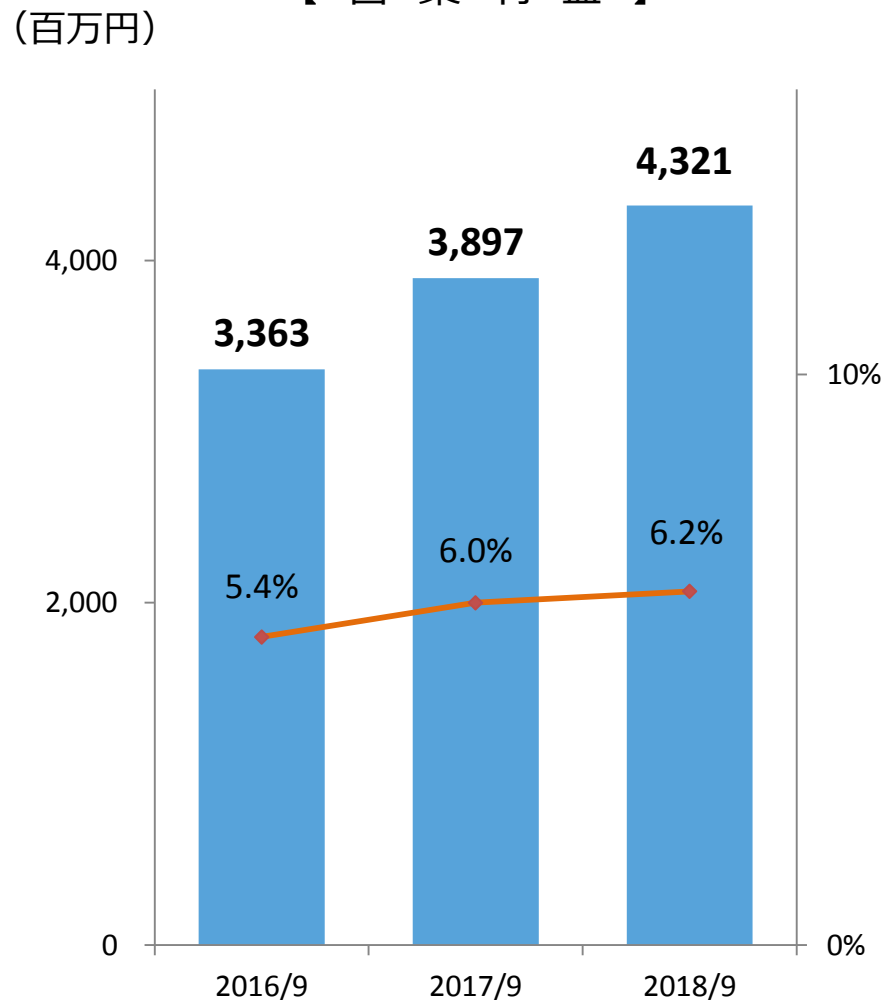
- CROの受注高は、前期の大型案件獲得の反動により前期比で減少したものの、堅調な引合いにより受注残高は増加した。
- CDMO事業の受注残高は確定注文を受けているもののみ計上。顧客からは年間ベースの発注計画等の提示を受けているが、確定注文とは異なるので受注残高には含めていない。
- IPM事業は受託事業と業態が異なるため、受注実績から除外している。

連結売上高および営業利益の推移

【売上高】



【営業利益】

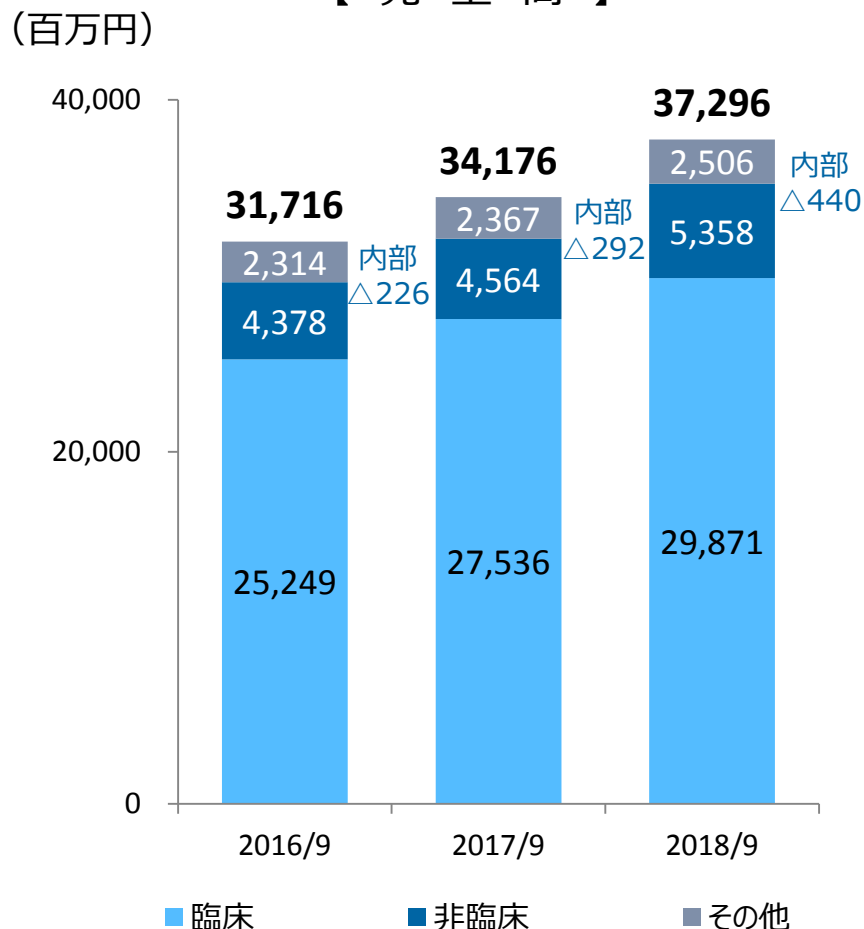


■ CRO事業 ■ CDMO事業 ■ CSO事業 ■ ヘルスケア事業 ■ IPM事業

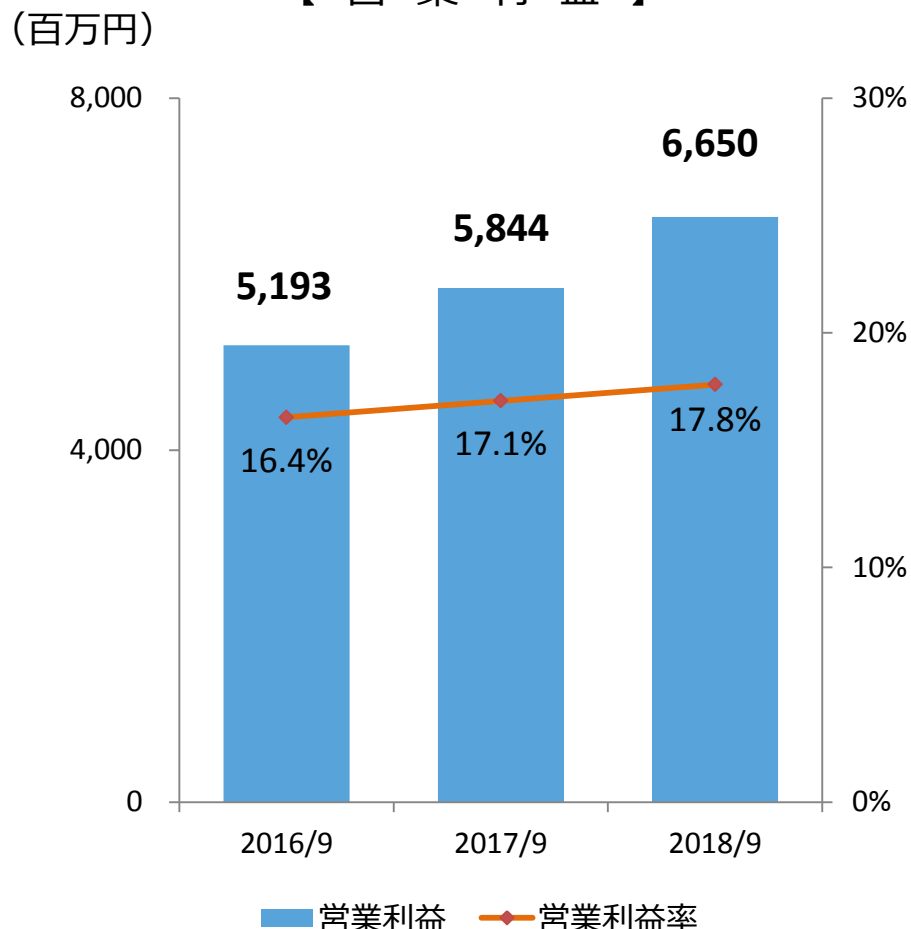
■ 営業利益 ◆ 営業利益率

医薬品開発支援（CRO）事業

【売上高】



【営業利益】

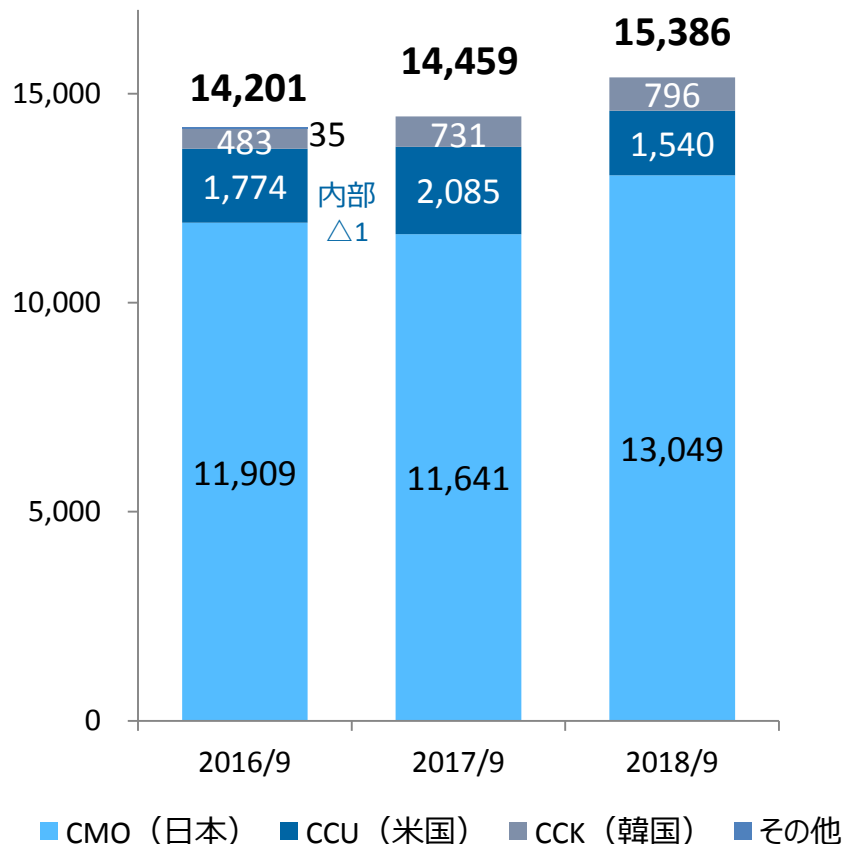


臨床業務において、堅調な引合いに応じた人材の確保に努める。シミックとシミックPMSを10月に経営統合し、データベースを活用した市販後支援及び臨床研究支援業務の強化、臨床試験から市販後まで一貫して対応可能な体制の整備を進める。非臨床業務において、国内及び米国ラボが連携して核酸医薬や再生医療など次世代医薬品の創薬支援に取り組み、日米でのシームレスな医薬品開発ニーズへの対応を強化。新規受注及び既存案件が堅調に進捗したことにより、売上高及び営業利益が前年を上回る。

医薬品製剤開発・製造支援（CDMO）事業

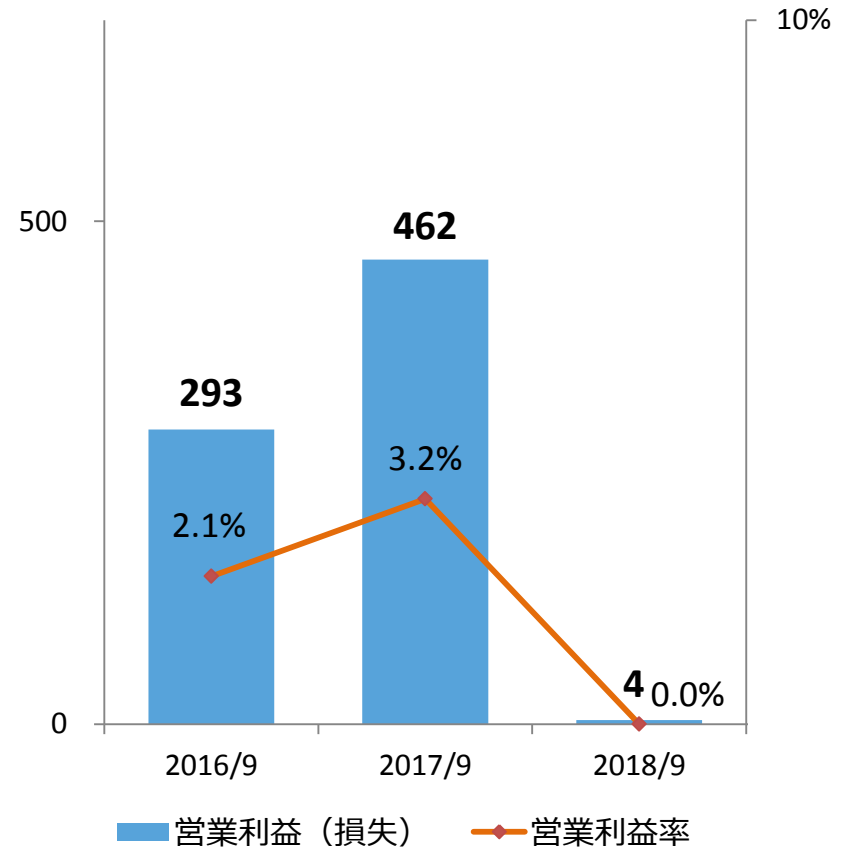
【売上高】

(百万円)



【営業利益】

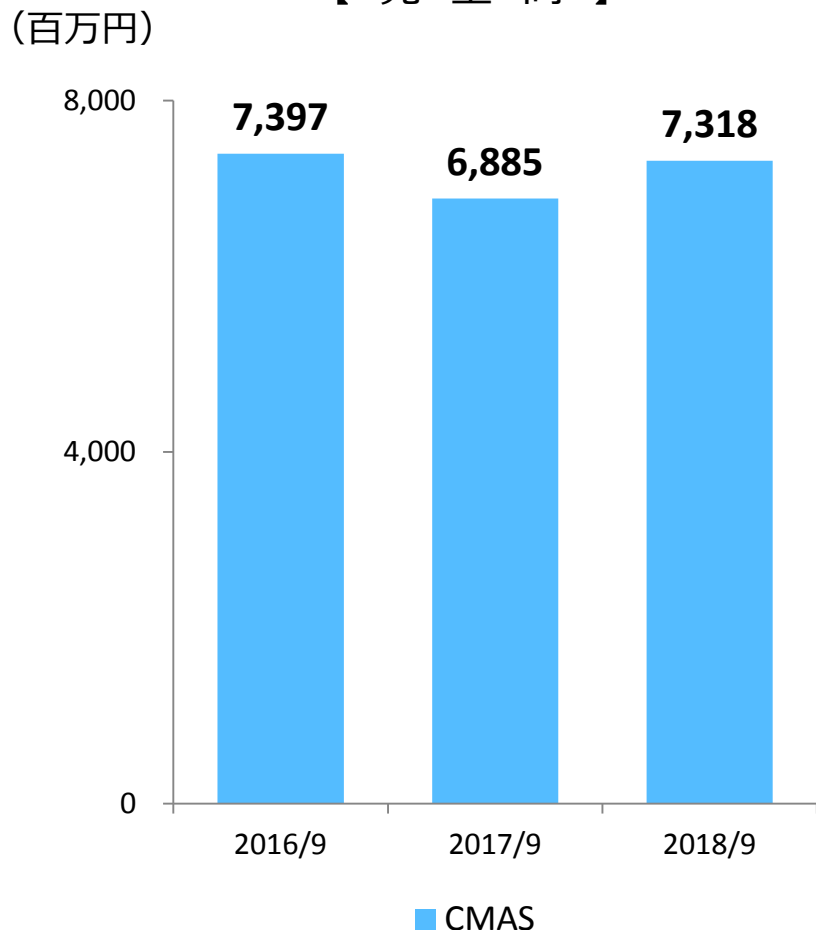
(百万円)



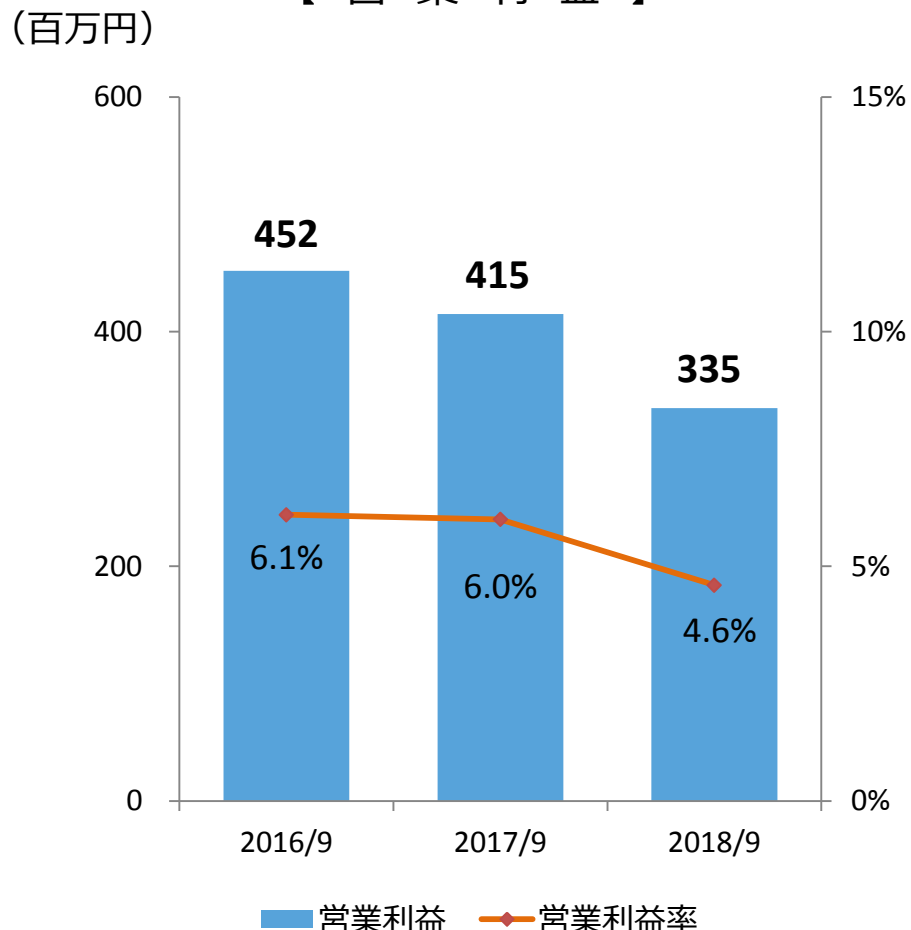
医薬品製造にかかる総合的なサービスを通して、生産性と効率性を追求したローコスト生産体制の確立に取り組む。新注射剤棟を立上げ、商用生産の準備に注力。日本政策投資銀行（DBJ）と資本業務提携し、DBJの資金、人材、国内外企業等のネットワーク等の活用により、幅広い戦略を推進し事業拡大を図る。新規受注案件の受託生産が進捗したこと等により、売上高は前年を上回るが、米国における既存案件の生産量の一時的な減少及び足利工場新注射剤棟の商用生産開始に向けた立上げ費用の発生等から、営業利益は前年を下回る。

医薬品営業支援（CSO）事業

【売上高】



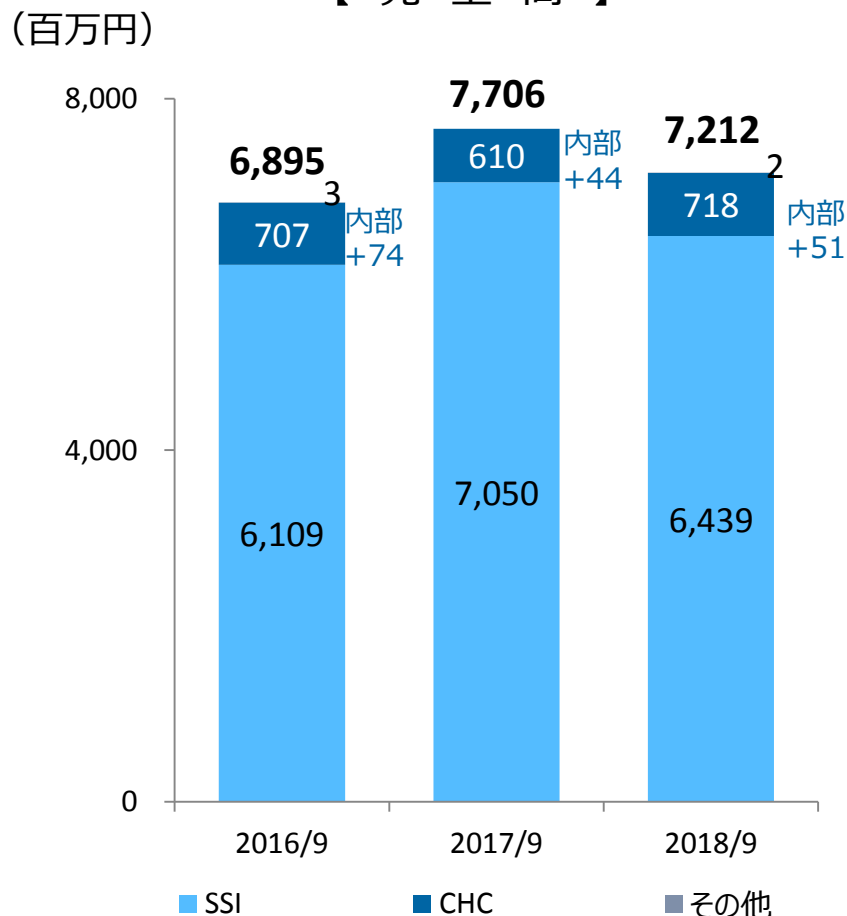
【営業利益】



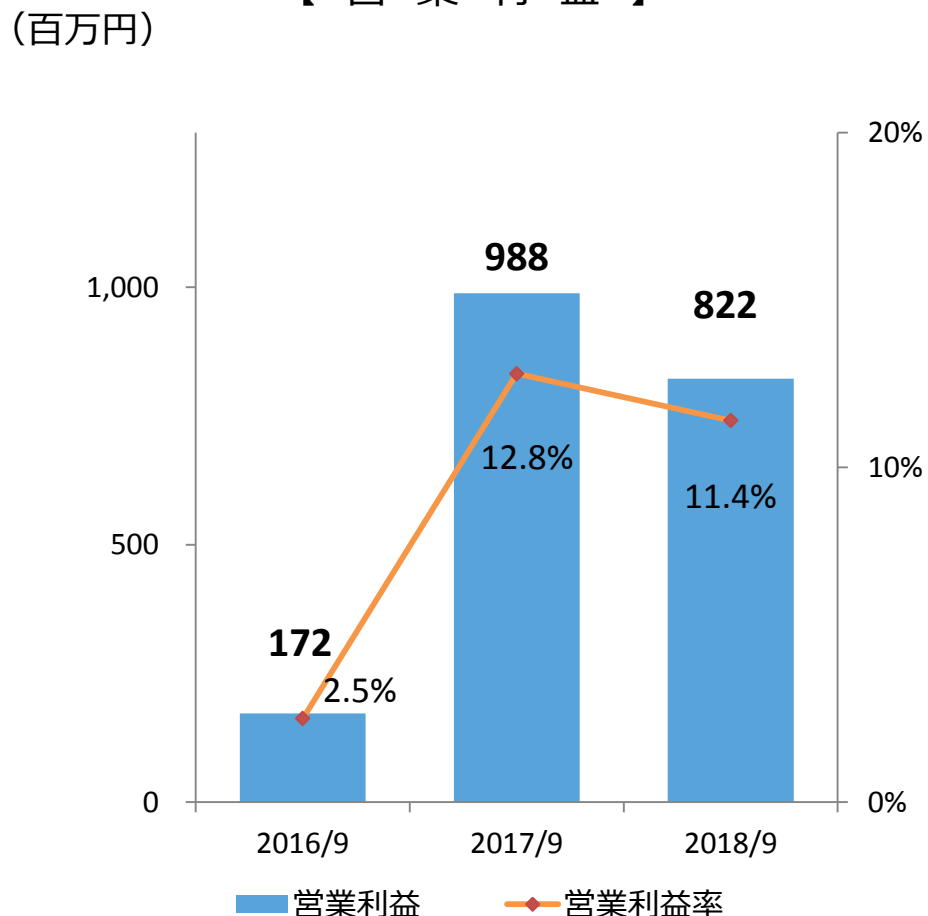
シミック・アッシュフィールドにおいて、受注力強化及び既存案件の着実な進行に取り組む。メディカルアフェアーズ分野のサービス拡大など、顧客ニーズに対応した多様なサービスを組み合わせた総合的なソリューションの提供を進める。売上高はPVCモデルを活用した大型案件など新規受託案件が堅調に進捗したことにより前年を上回るが、大型案件受注に伴う先行的な費用発生等により、営業利益は前年を下回る。

ヘルスケア事業

【売上高】



【営業利益】

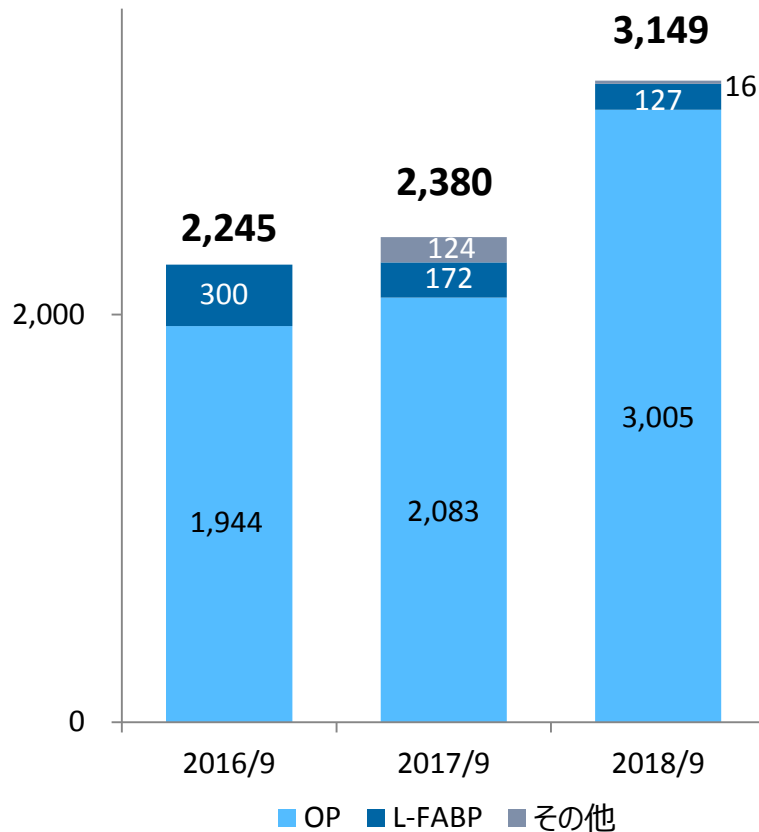


サイトサポート・インスティテュートにおいて、新規受注の獲得、メディカルコンシェルジュサービス等の新サービス拡充に取り組む。24時間対応の一時応答コールセンターを立ち上げるなど、SMO業務の効率化と品質向上を推進。がん領域に注力した病院・治験情報を提供するポータルサイト「HeIC+」開設。売上高及び営業利益は、前年に実施していた大型プロジェクトの減少及び受託試験の中止等により、前年を下回る。

Innovative Pharma Model (IPM) 事業

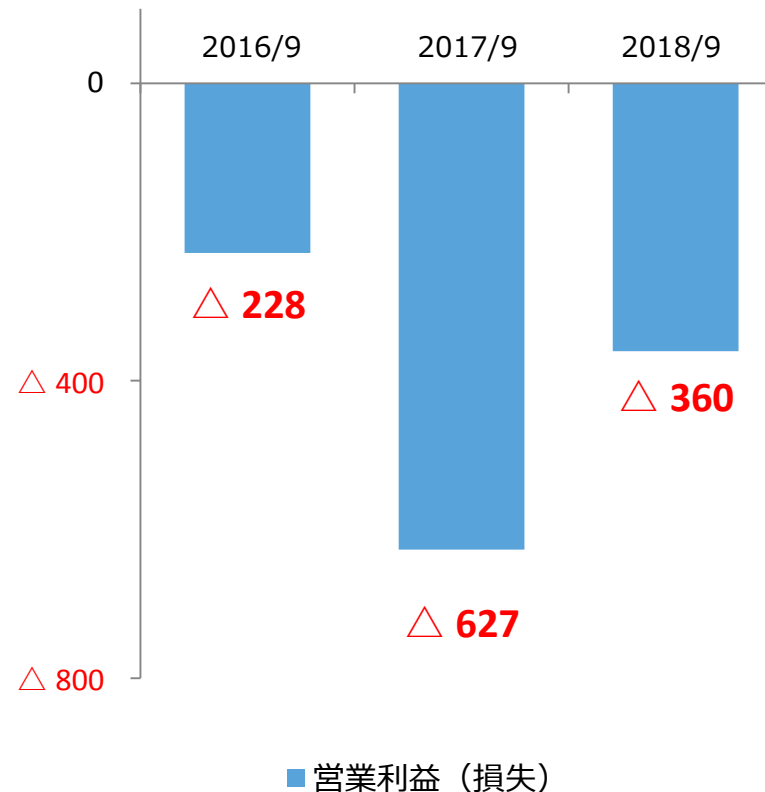
【 売上高 】

(百万円)



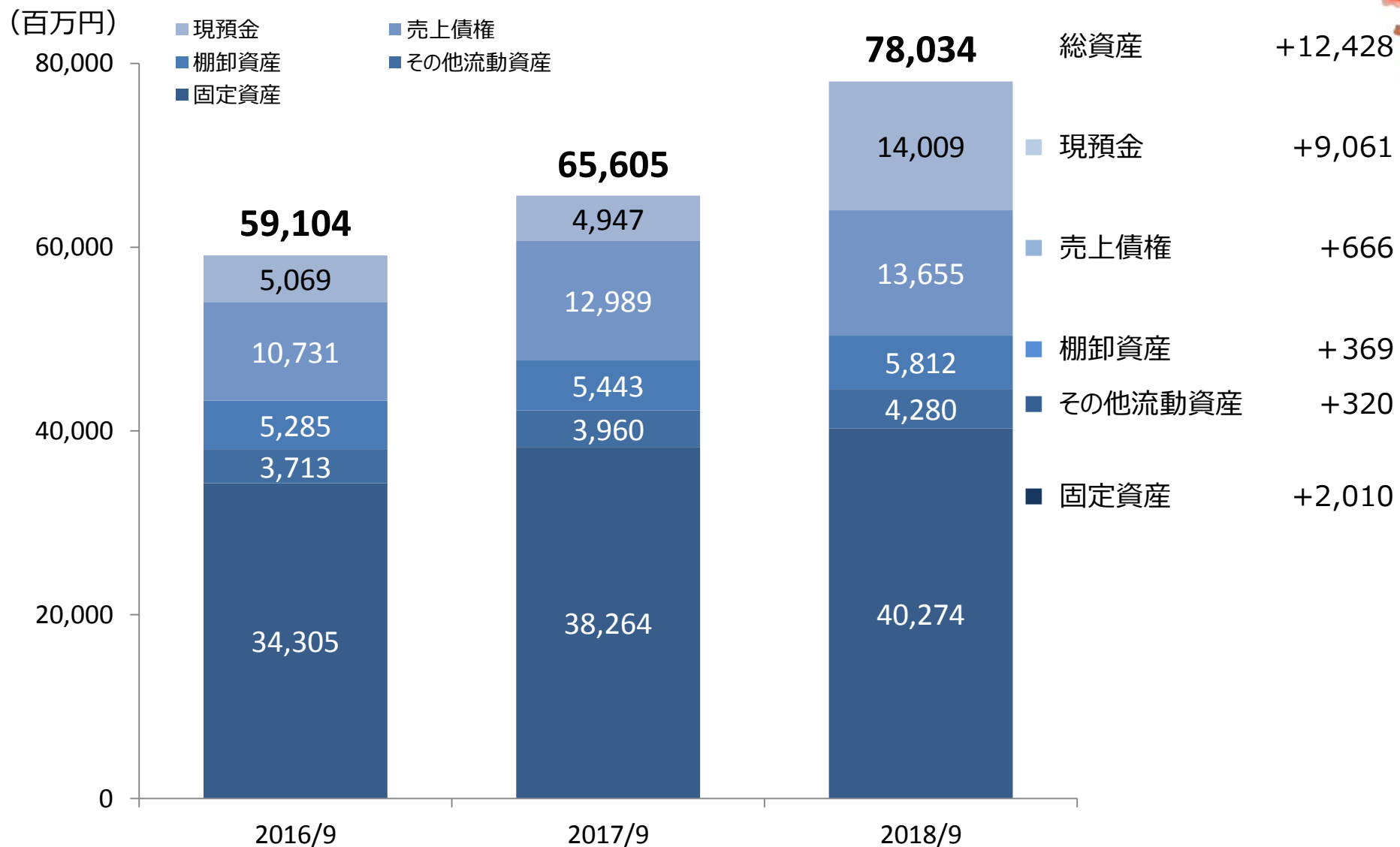
【 営業利益 】

(百万円)



自社開発品を含むオーファンドラッグ等の販売及び海外製薬企業の日本市場進出を支援するなど、IPMプラットフォーム提供を通じたIPM事業の基盤強化に取り組む。2018年3月から「ラジレス錠®150mg」販売開始。腎疾患バイオマーカー（L-FABP）の販売拡大及びプロモーション強化。売上高はオーファンドラッグの販売増加等により前年を上回るが、足爪用浸透補修液「ザンミーラネイル」販売に係る費用の計上等により営業損失を計上。黒字化に向けて、新しいビジネスソリューション提供による事業規模拡大に引き続き取り組む。

連結貸借対照表 (資産の部)



連結貸借対照表（負債の部・純資産の部）

(百万円)

80,000

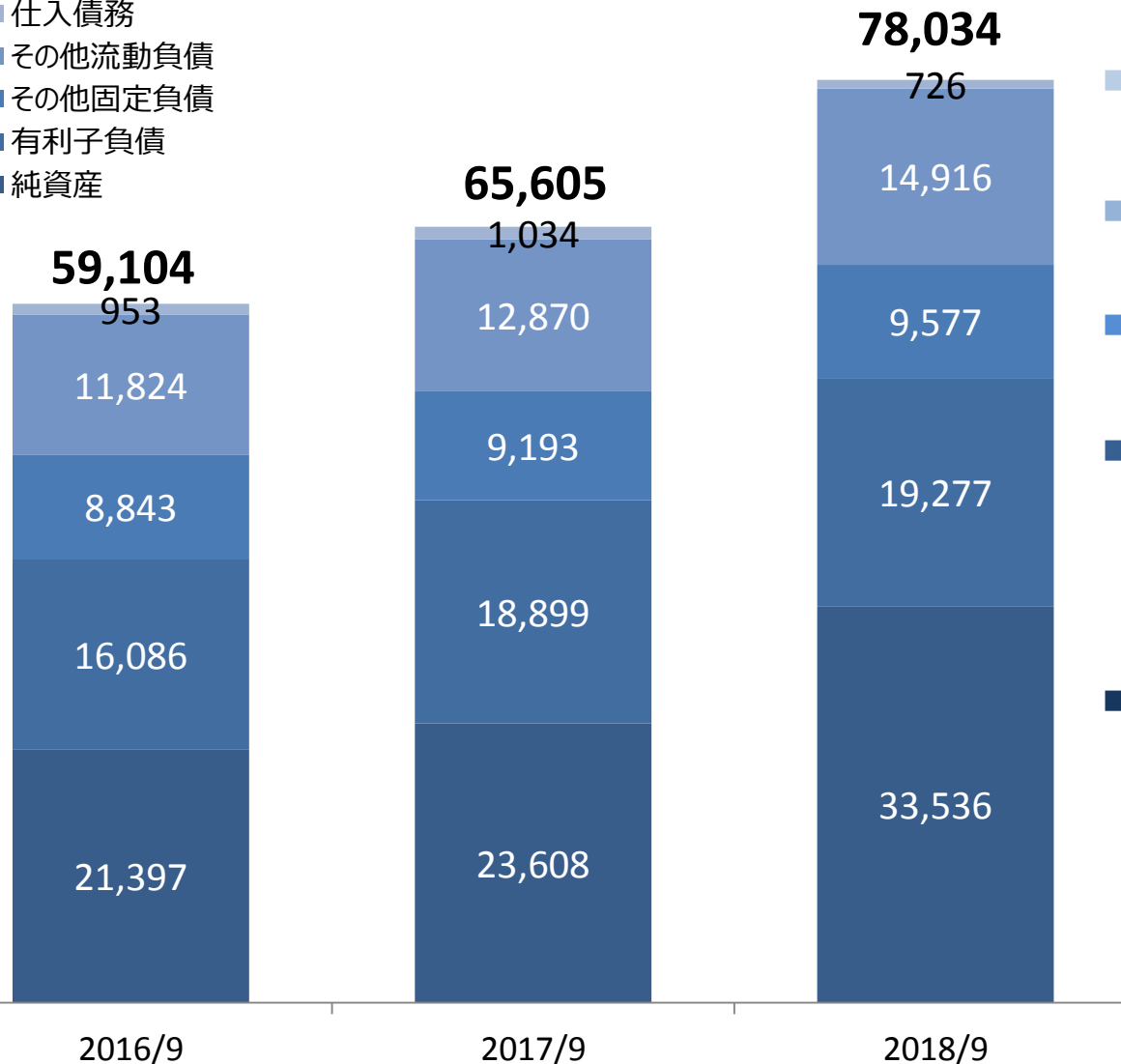
60,000

40,000

20,000

0

- 仕入債務
- その他流動負債
- その他固定負債
- 有利子負債
- 純資産



- 仕入債務 $\Delta 308$
- その他流動負債 $+2,046$
- その他固定負債 $+384$
- 有利子負債 $+378$
- 純資産 $+9,927$

キャッシュ・フロー

	(百万円)			
	2017/9	2018/9	増 減	
営業活動によるCF	4,937	7,488	2,550	【主な内訳】
投資活動によるCF	△7,541	△6,203	1,338	(営業活動によるCF)
財務活動によるCF	2,458	7,770	5,311	・税金等調整前当期純利益、減価償却費 及び預り金の増加等による資金増加
現金及び現金同等物の 換算差額	126	△26	△153	・法人税等の支払額
現金及び現金同等物の 増減額	△19	9,028	9,047	(投資活動によるCF)
現金及び現金同等物の 期首残高	4,946	4,928	△17	・有形固定資産の取得による支出
新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額	1	19	17	(財務活動によるCF)
現金及び現金同等物の 期末残高	4,928	13,976	9,048	・シミックCMOの第三者割当増資による 非支配株主からの払込み及び長期借入れ による収入
				・コマース紙の純増減額の減少 及び長期借入金の返済による支出等

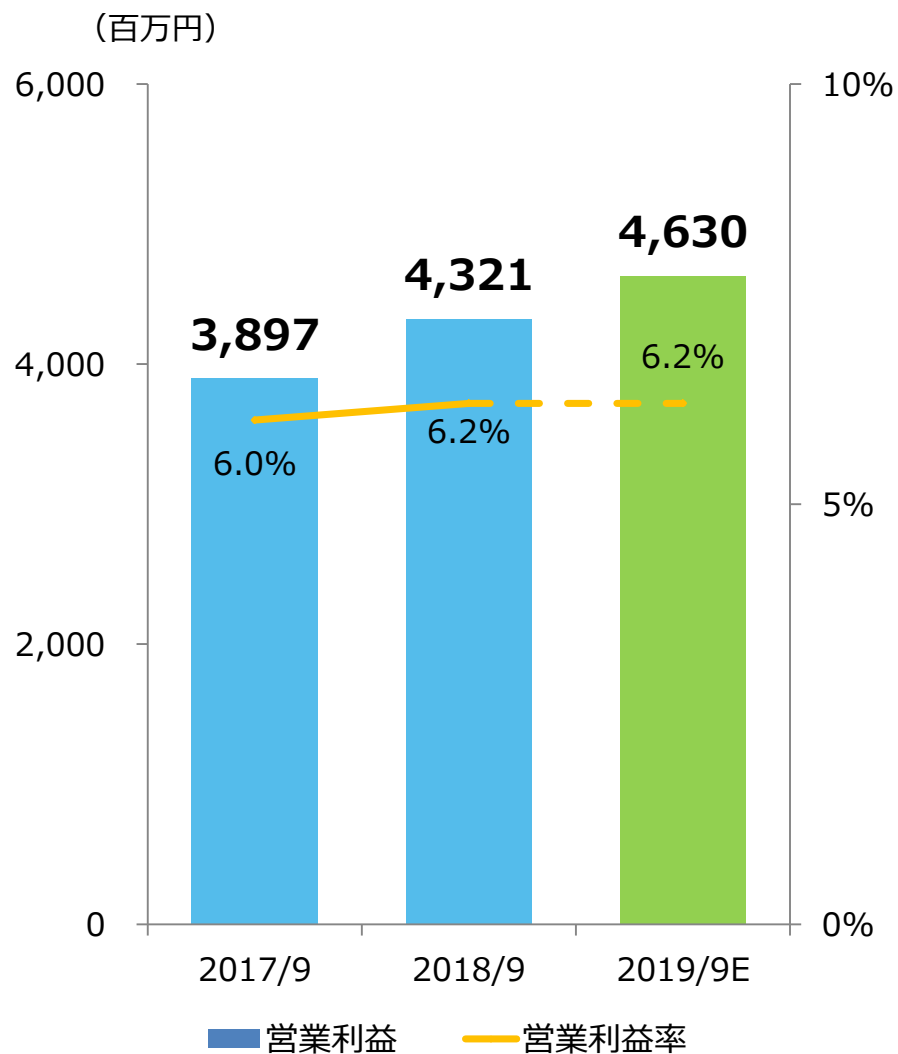


2019年9月期 業績見通し



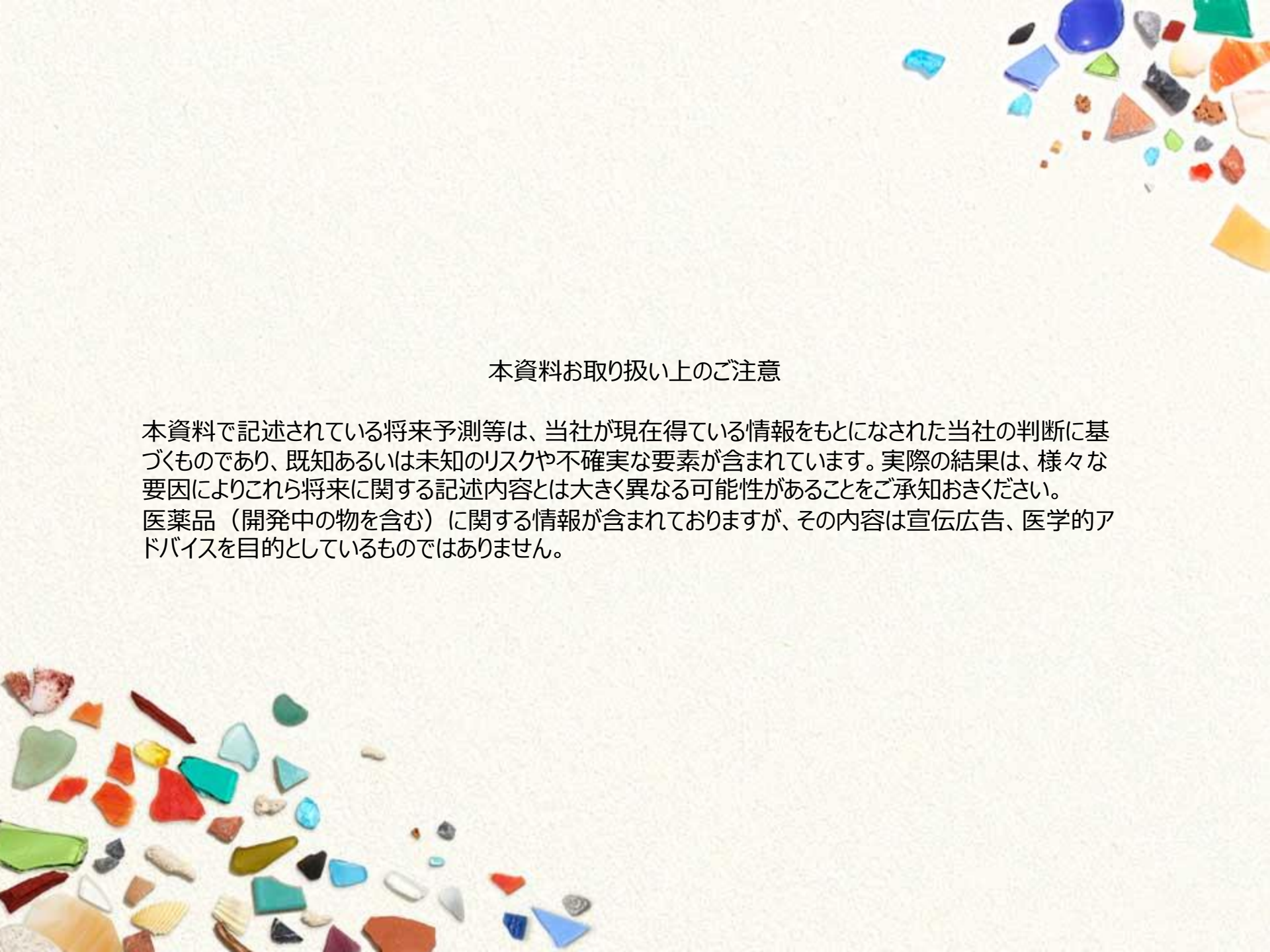
2019年9月期 通期見通し

	2018/9 実績 (百万円)	2019/9 見通し (百万円)	増減率 (%)
売上高	69,869	74,400	6.5
営業利益	4,321	4,630	7.1
経常利益	4,061	4,170	2.7
親会社株主に 帰属する当期 純利益	1,487	2,000	34.4
1株当たり 当期純利益	79円71銭	107円69銭	



2019年9月期 通期見通し (セグメント別)

		2018/9実績 (百万円)	2019/9見通し (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
C R O 事業	売上高	37,296	39,500	2,203	5.9
	営業利益	6,650	7,250	599	9.0
C D M O 事業	売上高	15,386	16,500	1,113	7.2
	営業利益	4	△55	△59	-
C S O 事業	売上高	7,318	7,320	1	0.0
	営業利益	335	350	14	4.3
ヘルスケア事業	売上高	7,212	8,200	987	13.7
	営業利益	822	950	127	15.6
I P M 事業	売上高	3,149	3,400	250	8.0
	営業利益	△360	△350	10	-
調 整 額	売上高	△492	△520	△27	-
	営業利益	△3,130	△3,515	△384	-
合 計	売上高	69,869	74,400	4,530	6.5
	営業利益	4,321	4,630	308	7.1



本資料お取り扱い上のご注意

本資料で記述されている将来予測等は、当社が現在得ている情報をもとになされた当社の判断に基づくものであり、既知あるいは未知のリスクや不確実な要素が含まれています。実際の結果は、様々な要因によりこれら将来に関する記述内容とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。医薬品（開発中の物を含む）に関する情報が含まれておりますが、その内容は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。